

2019年度「国際キャリア実習」助成金対象受入団体および実習概要一覧(春期)

所在地(本部) 実習国 実習地	募集 人員	担当 教員	実習概要	受入先による面接 事前研修	現地での生活	交通手段	参加費	現地諸経費(概算) *小遣い等私的費用含まず	その他の留意事項
【調整中】①アンコールクッキー アンコール・ワット型の手作りクッキーの店。カンボジア人の手による本物のカンボジア土産を作ることを目指して開業して以来、今やカンボジアの定番土産。									
カンボジア シェムリアップ	1名	湯本	店舗での接客・販売、商品の企画開発、広報・マーケティング等	面接:無 研修: 履歴書、応募動機書等を事前送付	宿泊:シェムリアップ市内のホテル(事務所の近隣にもホテル有り) 朝:ホテル・食堂など 昼:団体支給 夜:ホテル・食堂など	到着時:希望があれば空港送迎可能(ホテルによっては迎サービス有) 寺:トウトウク(自社送迎無) その他:ホテル等で自転車レンタル可能	無	宿泊費US\$30~40/泊×14日 US\$420~560 食費(朝食・夕食):US\$10~15/日×14日 US\$140~210(昼食は支給) 交通費:徒歩圏内のホテルに宿泊すれば通勤費はかからない。	・明確な実習目的を持っていること ・自分から行動し、課題を見つけ、提案すること ・英語を話せない現地スタッフとも積極的にコミュニケーションを取ろうとすること ・日本人スタッフもいるので、不明な点は随時相談可能。
②株式会社パデコ 日本の開発コンサルタント企業として、国際協力機構より業務委託を受け「カンボジア国教員養成大学設立のための基盤構築プロジェクト(第2年次)」(2019年5月~2021年5月)を実施。									
東京都港区 カンボジア プノンペン	1名	重田	小中学校教員養成課程のカリキュラム・教材開発支援プロジェクトの職場体験。調達、広報の手伝い等。	・志望動機書や履歴書の提出 ・面接:あり(スカイプ含む) ・事前説明:本部もしくはプロジェクト事務所	宿泊:プノンペン市内のホテル 食事:朝:ホテル(朝食込の場合)もしくは自己調達 昼・夜:自己調達	現地到着日・出発日:空港-ホテルはタクシー(自己負担) 勤務日:手段は問わないので自力で通勤すること(自己負担)	無	下記は自己負担。 宿泊費:約3,000円/日×28日=84,000円 食費等:1日1,500円×28日=42,000円 合計 126,000円	・期間は、2週間~応相談。 ・2020年2月から3月の間。 ・無給。ただしパデコよりインターンシップ期間(現地滞在中)は生活補助として1日US\$20程度の支給を検討。 ・渡航費、現地交通費、保険料、予防接種、ビザ取得費は自己負担。 ・プロジェクトの精算業務などの裏方仕事を中心だが、場合によっては広報業務(Facebookのプロジェクト・ページへの投稿など)も行う。 ・英語力:準1級レベル(TOEIC 740-840)以上。 ・選考方法:日本語および英語による面接。
③ブリッジ エーシア ジャパン 子ども、青年、大人(父親・母親・お年寄り)といった各世代の人々が共に関わり合いながら主体的に地域の活動に参加し、「地域の伝統・環境の保全」と「地域経済の発展」との両立を実現させる社会の構築実現に向けて取り組んでいる認定NPO法人。									
東京都渋谷区 ベトナムフェ	1名	重田	・農家支援事業の直売所運営のサポート1)畑(市民農園)の準備と収穫作業 2)畑(市民農園)の広報宣伝プラン作成	面接:なし 研修:計4回東京本部でインターン	宿泊:フエ市内のホテル 食事:朝:ホテル食堂 昼・夜:食堂	現地到着日・出発日:タクシー(実費負担) ホテル~事務所:タクシー他	25,000円	宿泊費: 約2,000円/日×7日=14,000円 食費等: 1日1,500円×7=10,500円 合計 30,100円 参加費(25,000円)と合わせて 49,500円 ※通常、日本語通訳はつきませんが、場合によっては手配することがあります。その際は通訳費(7日分5,600円ほど)が追加で掛かることがあります。	・期間は、海外実習:3月9日(月)もしくは3月16日(月)の週(6日程度)、国内実習:8日程度(2月上旬)。交通費、体験学習の材料代、関係者への謝金必要。 ・パソコン、文房具、カメラ等インターンシップに必要な資材の準備と管理は参加者が行う。その他国内実習は実費。両替、健康管理、観光等、BAJ活動外の手配と管理
④KURATA PEPPER 古い歴史が有、ヨーロッパでは最高品質として有名であるカンボジアの胡椒が、内戦により農園は壊滅。その「世界一美味しい胡椒」を復活させようと、産地農家を周り、地元の人々と共に、胡椒農園を広げた胡椒農園経営・胡椒卸販売の民間企業。									
カンボジア プノンペン	1名	重田	事務作業補助、選別作業、畑研修 ※農業研修は、本人が望めば男性でも女性でもOK。	面接:有 研修:有 (研修は、実習前に学内&到着後の現地でも行う。)	事務所あるいは近くのホテルに滞在	送迎無	無	宿泊費:US\$15~20×日数 食費等:US\$5~10×日数	・未成年者は両親の承諾書。 強制ではないが、個人の責任において、予防接種を勧める(肝炎、破傷風、狂犬病、腸チフス等)

2019年度「国際キャリア実習」助成金対象受入団体および実習概要一覧(春期)

所在地(本部) 実習国 実習地	募集 人員	担当 教員	実習概要	受入先による面接 事前研修	現地での生活	交通手段	参加費	現地諸経費(概算) *小遣い等私的費用含まず	その他の留意事項
⑤CJCC(Cambodia-Japan Cooperation Center) カンボジアにおいて、JICA、日本企業などと協力して、人材育成事業、日本語教育、文化交流事業などを行っている。									
カンボジア プノンペン	1名	重田	文化交流部門でイベントやスタディツアー受け入れなどのサポート 2月20～23日のKIZUNA Festivalのサポート	・志望動機書や履歴書の提出 ・面接:無 ・研修:無	宿泊:プノンペン市内のホテルまたはアパート 食事:外食または自炊	現地到着日・出発日:タクシー(実費負担) ホテル～事務所:徒歩、自転車、トゥクトゥク	無	宿泊費:約3,000円/日×28日=84,000円 食費等:1日1,500円×28日=42,000円 合計 126,000円	・期間は、2月～3月の1か月間。 ・住居は自身で探す、ご希望により、日系の不動産会社紹介可能 ・その他の渡航費用、現地交通費、保険、予防接種、現地生活費はすべて自己負担。
⑥EARTH AND HUMAN CORPORATION エチオピアにおけるJICA(国際協力機構)のODA案件(技術協力)として、水技術機構(EWTI)研修運営管理能力強化プロジェクトを実施中									
エチオピア アディスアベバ	1名	栗原	ODA事業の現地政府機関内プロジェクト事務所における、事務補佐等	・志望動機書や履歴書の提出 ・面接:あり ・研修:数回(町田)	宿泊:ホテルまたはアパートまたは現地機関研修所 食事:外食または自炊	現地到着日・出発日:タクシー(実費負担) ホテル～事務所:徒歩またはタクシー	無	宿泊費:約1,500円/日×21日=31,500円 食費等:1日500円×21日=10,500円 合計 42,000円	・業務内容詳細は宇大担当教員および現地事務所と相談し作成 ・空きがあれば政府機関内研修所宿泊可 ・黄熱病予防接種推奨(入国できない場合有) ・途上国への渡航経験があることが望ましい ・成田からの直行便あり ・危険レベルは現在のところレベル1です
⑦NGOサルボダヤ運動本部 スリランカのサルボダヤ運動は、農村村民の自立を目指し、有機農業の振興、母子保健、保健衛生、マイクロクレジット等の活動を先駆的展開するアジア地域でも最も成果を挙げているNGO。									
スリランカ モラトゥワ	1名	栗原	本部国際部事務作業補助	面接:無 研修:無	宿泊:団体内ホステル 食事: 朝:ホステル 昼:事務所 夜:ホテルや周辺の食堂	現地到着日・出発日:送迎有(要事前予約)	無	宿泊費:約1,000円/日×14日=14,000円 食費等:約600円/日×14日=8,400円 交通費:約0円(本部)、地方へ行く時は自己負担 合計:22,400円	・業務内容詳細は宇大担当教員および現地事務所と相談し作成(昨年度は広報補助等) ・実習内容を自分で企画し、自分から行動できる力とそれに必要な語学力のある人 ・興味・関心によって地方の事業地訪問可能(有料)
⑧セワランカ スリランカ最大の現地NGOの一つ。宇大国際学部が実施している、JICA草の根技術協力事業「プランテーション農園の小学校への課外活動支援」プロジェクト(UU-TEA Project)の現地パートナー組織。									
スリランカ ハットン	最大3名	栗原	プロジェクト対象学校でのモニタリングと広報補佐および日本文化紹介	面接:無 研修:渡航前に事業についての説明あり	宿泊:ホームステイまたはゲストハウス 食事: 朝:ゲストハウス等 昼:周辺の食堂 夜:ホテルや周辺の食堂	現地到着日・出発日:送迎有(要事前予約)	無	宿泊費:約1,000円/日×14日=14,000円 食費等:約600円/日×14日=8,400円 交通費:セワランカの車両で移動 合計:22,400円	・英語力必須 ・事業で行っている課外活動プログラムの運営補助、宇大とのスカイプ交流などの現地側運営補助(詳細は宇大担当教員および現地事務所と相談し作成) ・自分から行動できる力とそれに必要な語学力のある人
⑨ラオスのこども ラオスの子供達の教育環境の向上を願い、日本および現地ラオスで活動を続けている国際協力NGO(特定非営利活動法人)。									
東京都 大田区 ラオス	1名	重田	ラオスのスタッフのアシスタント(セミナー・教材準備、図書室で子どもと遊ぶ)	面接:有 研修:計4回以上東京本部でインターン	宿泊:ゲストハウス 食事: 朝:ゲストハウス 昼:事務所 夜:ゲストハウス	現地到着日・出発日:送迎無 ゲストハウスの場所により、事務所までの時間は異なる	13,000円	宿泊費:約1,800円/日×14日=25,200円 食費等:1日600円×14日=8,400円 合計:33,600円	・ラオス国内出張等の移動費は自己負担 ・英語必要 ・ラオス語 簡単な意思疎通が出来る程度 ・TOEIC600点以上 ・終了時報告書を提出
【参考】⑩アーシャ=アジアの農民と歩む会 インドの貧しい農村において、農村の基盤となる「農」を通じて、アジアの農民の自立と持続可能な暮らしを実現し、共に生きるための事業を推進するNPO法人。									
栃木県那須塩原市 インド・ウッタールプラデッシュ州ブラヤグラージ(旧アラハバード)市及び近郊		湯本	春期の受入はなし。						3月1日から10日までスタディツアーが実施されるので、参加を希望する者は担当教員まで連絡すること。ただし、スタディツアー参加の場合は履修単位を取得することはできない。